

LPG NEWS

えっとぶり

発行 社団法人 徳島県エルピーガス協会
 編集 えっとぶり情報委員会
 〒770-0941 徳島市万代町5丁目71-15
 代表 TEL 088-653-8821
 FAX 088-623-9649
 URL <http://www.tokushimalpg.or.jp>



3月4日 平成二十一年度 経営講習会 開催

平成二十二年三月四日(木)、徳島県JA会館別館2階大ホールにて、平成二十一年度経営講習会が開催されました。



(社)エルピーガス協会
業務課課長代理
笠間英樹氏



T&Dリース㈱ 大阪支店
平井茂樹氏

(社)エルピーガス協会
業務課課長代理 笠間英樹氏が「LPガス販売・勧誘と特定商取引法について」、T&Dリース㈱大阪支店 平井茂樹氏が「安全機器等期限管理とリース制度」と題して講演されました。
 当日は124名の受講者が熱心に聞き入り、質疑応答も交え終了いたしました。



【第1】四半期行事予定

| | | | | |
|-----|---------|------------|------------|--------|
| 4月 | 7日 | 構造改善検討委員会 | 協会 | 13:30~ |
| | 21日 | 総務部会 | 協会 | 13:30~ |
| | 27日 | 監査 | 協会 | 10:30~ |
| 理事会 | | グランヴィリオホテル | 13:30~ | |
| 5月 | 14日 | 調査員講習・検定 | 徳島県教育会館 | 9:00~ |
| | 21日 | 業務主任者講習 | 徳島県教育会館 | 9:00~ |
| | 26日 | 第44回通常総会 | ホテルクレメント徳島 | 13:30~ |
| | | オール電化対策講演会 | | 15:30~ |
| 28日 | 設備士再講習 | 徳島県教育会館 | 9:00~ | |
| 6月 | 7日~9日 | 丙種化学液石講習 | 徳島県教育会館 | 9:00~ |
| | 22日~24日 | 第二種販売講習 | JA会館 | 9:00~ |

(平成22年3月31日現在)

オール電化対策講演会

5月26日(水) 開催

NPO法人 地球環境と大気汚染を考える全国市民会議(CASA)理事 鈴木靖文氏を講師に、つぎのとおり講演会が開催されます。
 今回の講演は、環境問題を考える良い機会になると思っていますので、お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願いいたします。
 日時 平成二十二年五月二十六日(水)
 午後3時半~4時半
 (協会総会終了後)
 場所 ホテルクレメント徳島
 演題 ■環境面からのオール電化の問題点について
 見つけた!!
 “がんばる”
 チャンス。

第二回 定例協議会 開催

二月二十三日(火) ホテルクレメント徳島において、四国ガス(株)と(社)徳島エルピーガス協会は、平成二十一年度第2回定例協議会を行いました。

まず、共にガス体エネルギーを取り扱う事業者として「ガス需要の促進」「電化攻勢の阻止」という共通の目標を掲げる「ガスコラボ四国」の存在意義の重要性を再認識し、今後も電化対策については歩調を合わせて協力をしていくことを確認いたしました。

からのキャンペーンの方向性について再度意見交換の場を設けることで合意いたしました。また、四国ガスの供給エリアの拡大や天然ガス転換完了にとまなう競合エネルギーとしての都市ガス攻勢が予想されるなか、「協定書の見直し」などのさまざまな課題については、今後の協議に委ねることとなりました。

なお、出席者のみなさんは(敬称略)次のとおりです。

四国ガス(株)からは林章一(本社リビング営業部長)、安永真澄(徳島支店長)など6名、当協会からは中岸雅夫(会長)、増田光昭(都市ガス対策委員長)など6名です。

泉 雅之(経済部会長)

見解で一致し、四国ガス(株)ならびに4県エルピーガス協会は、「ガスコラボ四国」としてこれ

平成21年12月現在

徳島県との災害時 応急生活物資供給協定書関係備蓄状況等一覧

| ブロック | 支部名 | 備蓄事業所 | | TEL | FAX | LPガス 20kg | 3重巻 鋸刃口 | 単段 調整器 | その他 必要設備 |
|--------------|-------|-------------------------------|---------|--------------|--------------|--------------|------------|-----------|-------------|
| | | 事業所名 | 所在地 | | | | | | |
| 西部 | 美馬 | 徳島液化ガス(株) | 美馬市脇町 | 0883(52)2811 | 0883(53)8029 | 25(本) | 5(台) | 5(個) | 5(式) |
| | 美馬 | 藤田商事(株)脇町充填所 | 美馬市脇町 | 0883(52)0253 | 0883(53)9117 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 三好 | 川原プロパン(有) | 東みよし町西庄 | 0883(82)2128 | 0883(82)4488 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| 中央1 | 鳴門 | (株)中岸商店エネルギー部 | 鳴門市大津町 | 088(686)1666 | 088(686)7107 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 鳴門 | 鳴門ガス(株) | 鳴門市撫養町 | 088(685)0195 | 088(685)8516 | 0 | 5 | 5 | 5 |
| | 上板 | 日プロ徳島(株) | 藍住町東中富 | 088(692)2729 | 088(692)8168 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 上板 | ジェイイ徳島燃料サービス(株) 土成LPガスセンター | 阿波市土成町 | 088(695)5380 | 088(695)5388 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 上板 | (株)スタン徳島北事業所 | 上板町引野 | 088(694)8070 | 088(694)8071 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 下板 | 高山産業(株)徳島工場 | 松茂町笹木野 | 088(699)2952 | 088(632)5899 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 下板 | 四国岩谷産業(株)徳島支店 | 松茂町字満穂 | 088(699)5109 | 088(699)4140 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| 中央2 | 阿波 | 宮崎商事(株)阿波工場 | 阿波市市場町 | 0883(36)5588 | 0883(36)6016 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 名東・名西 | 四国アセチレン工業(株)徳島工場 | 石井町藍畑 | 088(674)1711 | 088(674)3478 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 吉野川 | 丸善商事(株)鴨島営業所 | 吉野川市鴨島町 | 0883(24)4311 | 0883(24)4312 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| 中央3 | 小松島 | (株)阿波酸素 | 小松島市金磯町 | 0885(32)0090 | 0885(32)0095 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 小松島 | 徳南ガス(株) | 小松島市大林町 | 0885(37)0380 | 0885(37)1691 | 0 | 5 | 5 | 5 |
| 中央4 | 徳島南 | 丸善商事(株)プロパン部 | 徳島市万代町 | 088(653)8166 | 088(653)8169 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 徳島南 | 宮崎商事(株)本社 | 徳島市八万町 | 088(668)0811 | 088(668)4934 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 徳島南 | 徳島市農業協同組合ガスセンター | 徳島市国府町 | 088(642)1679 | 088(642)6691 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 徳島南 | (株)スタン徳島事業所 | 徳島市西新浜町 | 088(662)0020 | 088(663)0477 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 徳島北 | 神原エネルギー産業(株) | 徳島市南沖洲 | 088(664)0352 | 088(664)4010 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 徳島北 | 徳島石油(株)国府LPG充填所 | 徳島市国府町 | 088(642)8311 | 088(642)8312 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| 南部 | 阿南 | (株)スタン阿南支店 | 阿南市橘町 | 0884(27)0644 | 0884(27)0635 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 海部 | 丸善商事(株)南部営業所 | 海陽町穴喰 | 0884(76)3232 | 0884(76)2848 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| | 海部 | 宮崎商事(株)牟岐工場 | 牟岐町内妻 | 0884(72)2347 | 0884(72)2337 | 25 | 5 | 5 | 5 |
| 19 会員 25 事業所 | | | | | | 575 本 | 125 台 | 125 個 | 125 式 |

お客さま相談所 委員会

二十一年度の相談件数は10件となりました。内訳はLPガスの価格に関する事項が8件、設備関係に関する事項が2件となっています。今回は相談事例の中から象徴的なものを2件ご紹介いたします。

《相談事例1》

相談受付日時

平成二十一年七月十六日

相談者

女性 40〜50歳

相談内容

去年の三月にアパートを引っ越してきました。五月十一日請求が17㎡で10,067円、調整額76円で今月は8㎡で8,265円と高いと思う。ガス屋さんには料金表もなく、請求書には基本料金と使用量の区分もない。大家さんに言っても、リースの関係とか言って取り合ってくれない。メーターを四月二十五日に取換えていたが、容器取替の時に見ているら、バルブを閉めてガスを止める時にメーターの数字が回っていた。メーターを操作している。

回答

五月のガス料金については、最近の県内基本料金の平均値1,800円とすると1㎡あたり486円となり、平均値49

お客さまの声に 耳を傾けましょう!

《相談事例2》

相談受付日時

平成二十一年七月七日 十三時

相談者

女性 40〜50歳

相談内容

LPガスからオール電化へ切替しました。ガス屋さんに40万円余りの請求をされましたが、オール電化にする場合、こんなに高額な代金を支払わなければならないのでしょうか。

回答

「14条書面は受け取っていますか」との質問に「10年前くらいにいたただいています」との返事。設備の所有関係について、消費者のものかガス屋さんのものか、ガスを撤去する時に必要な費用の負担方法などが記入されているのでご確認下さい。お客様が納得の上14条書面を受け取っている場合は、額面とおりの金額を支払わなければならないと思います。

委員長所感

本件については、相談者は「14条書面に押印しているので仕方がない」と言われていたとの事です。



万一の場合における14条書面の重要性が、再認識される事例です。しかし、本件処理記録から推察する限り、集合住宅や業務ユーザーとは考えにくく、一般ユーザーでないかと推測されます。とすれば減価償却分を加味すれば、設備総額は400万円ほどになります。一般ユーザーにこんな多額な設備投資も考えにくく、償却分を控除せず、初期投資全額を請求した事例であるとも推測されます。もしそうであるならば、14条書面に「契約解除時の買取り額の計算方法」の減価分を考慮しない内容になっていても、万一の訴訟時には減価の非控除に関して、その合理性且つ正当性を主張できない場合があると思われる。ここはやはり、14条書面に減価分に関しての算定方法を明記しておく事が良いのではないかと考えられます。



保安部会

このえっとぶり通信も何回目になるのでしようか。皆さんに読んで頂けるような内容を探すのがなかなか難しいものです。

さて、この先30年以内に東南海、南海地震が発生する確率が50%から60%に上がりました。一九五四年つまり65年前に発生して徳島県南部方面は甚大な被害を被りました。現代に発生すると当時とは人口も飛躍的に増大して

おり集合住宅や病院そしてたくさんのお年寄り

が生活する老健施設も被害を受けます。

そこで、私達LPガス販売に携わっている者は大災害により被災したお客さまのLPガスを一刻も早く復旧させる使命があります。それには、普段からお客さまの形態に応じた復旧の優先度を決めておく必要があります。まさかの時には安全に速やかに復旧を行うして下さい。

保安部会では、そのような時に皆さんからの被害情報をいかにしてエルピーガス協会が収集出来るか検討して参りました。以前にもよく似た連絡網はあったのですが、今回はそれを改良してシンプルになりました。

徳島県18支部のエルピーガス協会の会

員は各支部長に被害情報を連絡して頂き、18人の支部長は、それを6人の連絡責任者にまとめ頂きます。最終的に連絡責任者は情報を取りまとめてエルピーガス協会に報告して頂きます。

各会員がてんでばらばらにエルピーガス協会に報告されるとエルピーガス協会では收拾がつかなくなる恐れがあります。

情報の内容は人の被害、火災の発生の有無、道路の被害状況、LPガス漏えいの有無、その他その現地でないことからないようなあらゆる情報をエルピーガス

災害時連絡網と ブロック責任者について

協会災害対策本部へ集めた
いと思ってお
ります。

エルピーガス協会災害対策本部はそのような情報を元に徳島県災害対策本部に報告するとともに、被害が甚大と思われる地域にどのような応援態勢がとれるか判断します。そのためには皆さんからの正確な情報を支部長に報告して欲しいのです。

そして、作成した連絡網が確実に機能するかどうか、実際に何度か通報訓練を行ってみてうまくいかなければその原因を探して改良していきたいと思えます。その時には皆さんのご協力をお願い致します。

また、この連絡網は南海地震等の大災

害のみならず、大震災等局地的な被害にも運用していくとともに、緊急時には逆のルートを使用して会員の皆さんに情報をお知らせしたいとも思っております。

野口久司(保安部会長)

『LPガススマートハウスの普及に向けて』と題し、二〇二〇年までのLPガスロードマップ(工程表)案の中間報告がありました。

内容は次のとおりです。

未来にまでLPガスを存続させるためには、「ガス+電気」の時代へ、電化を敵に回すのではなく上手く取り組む必要があります。

合わせたLPガスのロードマップを作成する必要があり、早期・中期・長期的なビジョンに立った戦略の構築が重要となる。

● 早期的(一〜一年半)緊急に対応しなければならぬ問題

● 『LPガス+環境に優しい』をPRする手段の構築と活動の開始

● 国策である太陽光発電を意識した戦略が不可欠

● 太陽光+LPガスをPRする資料やチラシの制作が急がれる

● CO2削減のための松竹梅メニューの考案づくり

● 中期的(一年半〜四年)アクションプランの実行

● 太陽光発電が物理的に設置できない家庭はCO2削減の観点から一刻も早くエネファームを世知する必要がある。

● スマートグリッドの認識の高まりへの対応

● 長期的(五年以上)

● スマートグリッドとの連携スタート

九月二十二日に千葉県で青年部全国大会が開催され、本ロードマップの最終版が発表されます。

宮崎智史(青年部会)

平成21年度全国青年部代表会議 開催 3月18日

それには、エネルギー変革に合